ACCU-CHEK® Multiclix® マルチクリックスの操作方法

穿刺器具の準備

次の手順に従って穿刺器具の準備を行ってください。
※本品は個人使用の製品のため、絶対に複数の人で使いまわさないでください。
※2本目以降のランセット（針）をご使用の際は、ご使用前に必ず手でプランジャーを回して新しい針に換えてください。針は自動的には換わりません。

実際の穿刺器具には、上写真の通りシールが貼ってあります。使用者のお名前を記載の上、ご本人専用でご使用ください。

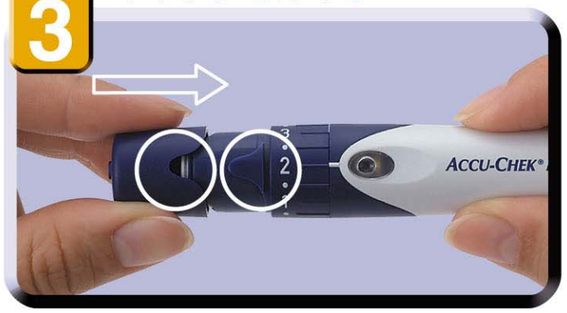
Step 1 キャップを外す

キャップを引っ張り外します。

Step 2 ランセットドラムをセットする

ランセットドラム（中にランセットが6本入っています）を穿刺器具に「カチッ」という音がするまで差し込みます。

Step 3 キャップをはめる



キャップのU字と穿刺器具のU字を合わせてはめます。

Step 4 プランジャー表示部の白い線を確認する

新しくランセットドラムをセットしたときは、白い線が５本見えます。

Step 5 深さを調節する

深さ調節ダイヤルを回して、穿刺の深さを調節します。
深さの目安は上記の通りです。

Step 6 プランジャーを押す

プランジャーを押すと穿刺ボタンが透明から黄色に変わります。これで穿刺の用意が整いました。
続けて、裏面の測定方法をご覧ください。

次回の使用方法 プランジャーを回して新しいランセットをセットします

ランセット（針）は自動的には換わりません。

①の矢印方向へ90度回転させます。

注意 穿刺ボタンが黄色のセット状態ではないことを確認してください。セット状態のまま回すと故障の原因になります。

②の方向へ90度戻します。プランジャー表示部の白い線が1本減ったのを確認してください。その後はマルチクリックスの操作方法 4 から同様に使用します。

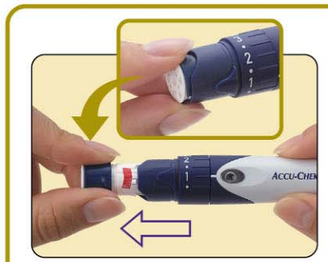
注意 白い線が全て無くなったら新しいものと交換してください。

表示部の白い線で残数を確認できます。

表示部に見える白い線の本数は、未使用のランセットの本数を示しています。

白い線が見えなくなったら新しいランセットドラムと交換してください。

●ランセットドラムの廃棄方法


プランジャーの白い線が無くなったら穿刺器具本体のキャップを外し、半円カットアウト部分をもってランセットドラムを引っ張り、外します。

使用後のランセットドラムは赤い線がでています。
ランセットドラムは穿刺器具から抜いたら再度セットできません。
使用済みのランセットドラムは、主治医の先生の指示に従って廃棄してください。

ACCU-CHEK® Aviva 次のような表示が出た時には

表示	原因と対応
HI HIが表示される	測定結果が600mg/dLを超えています。 ◇すみやかに医師の指示に従ってください。 ▲測定結果がおおよそ1,000mg/dLを上回った場合には「Err」と表示される可能性があります。（試験紙のLOT番号が「301563」以降の場合は、おおよそ2,000mg/dLを上回った場合に「Err」と表示されることがあります。）
LO LOが表示される	測定結果が10mg/dLを下回っています。 ◇すみやかに医師の指示に従ってください。 ▲測定結果が極端に低い場合はごくまれに「Err」と「試験紙マーク」が表示される可能性があります。
Err “Err”と試験紙マークが表示される	測定結果が極端に低く出ました。（測定結果が極端に低い場合には「LO」と表示される可能性もあります。 ◇低血糖症状があり、極端に低い血糖測定値が疑われる場合は、すみやかに医師の指示に従ってください。 試験紙の品質に問題があります。 ◇新しい試験紙をご使用ください。 試験紙の差し込み方が間違っています。 ◇試験紙の差し込み方向を確認して入れ直してください。
Err “Err”が表示される	血糖値が1,000mg/dLを超えている疑いがあります。（試験紙のLOT番号が「301563」以降の場合は、血糖値が2,000mg/dLを超えている疑いがあります。） ◇すみやかに医師の指示に従ってください。 測定中にエラーが発生しました。 ◇新しい試験紙で測定し直してください。 ▲この表示が示された場合、機器・試験紙の問題によるエラーであるか、高値のためのエラーであるか判別できませんのでご注意ください。

※その他の表示については、取扱説明書をご確認ください。

Roche ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

血糖自己測定（SMBG）・本製品へのお問い合わせはフリーダイヤルへ
受付時間：月曜～金曜日（祝祭日を除く）8:30～18:30 0120-642-860
アキュチェックWebサイト http://www.accu-chek.jp

ACCU-CHEK®はロシュ・ダイアグノスティックスの血糖測定関連製品の登録商標です。
0180.DCD.GUY.10000.DC-52-003A

ACCU-CHEK® Aviva

アキュチェックアビバの操作方法

測定方法

次の手順に従って測定を行ってください。

Step 1 コードキーを差し込む

電源が切れていることを確認して、コードキー差込口に奥までしっかりと差し込んでください。
前回使用していた試験紙コードキーが差し込んである場合は、外して捨ててください。

Step 2 試験紙をセットする

試験紙を奥までしっかりと差し込んでください。
自動的に電源が入ります。

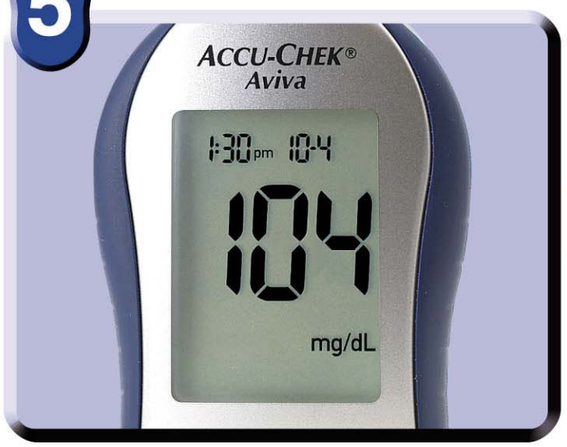
Step 3 穿刺（せんし）する

穿刺部位（指先など）を石鹸で洗うかアルコール綿で消毒し、よく乾かしてから、穿刺器具の先を穿刺部位にあて、穿刺ボタンを押します。

Step 4 血液を付ける

血液を血液吸引部（黄色部分・側面）から吸引させます。
「ピッ」と音が鳴って測定が始まります。黄色い部分がすべて赤くなるまで、血液を吸引させてください。

Step 5 結果を確認する



約５秒で測定結果が表示されます。
自己管理ノートなどに測定結果を記録してください。

Step 6 試験紙のあとかたづけ

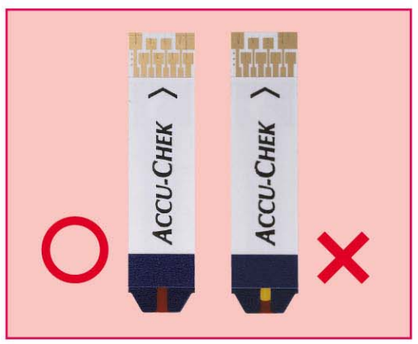
試験紙を外し、捨ててください。電源ボタンを押して、電源を切ってください。使用済みの試験紙は、血液由来の感染に注意して適切な廃棄処理をしてください。

注意1 血液を付ける時は上から滴下しないでください

血液を上から滴下すると測定できません。
血液は必ず血液吸引部（黄色部分・側面）から吸引させてください。

注意2 血液量を確認しましょう

血液吸引部の黄色い部分がすべて赤くなるまで血液を吸引させてください。



Roche ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
血糖自己測定（SMBG）・本製品へのお問い合わせはフリーダイヤルへ
受付時間：月曜～金曜日（祝祭日を除く）8:30～18:30 0120-642-860（ロシュにハロー）
アキュチェックWebサイト http://www.accu-chek.jp

ACCU-CHEK®はロシュ・ダイアグノスティックスの血糖測定関連製品の登録商標です。